

## 配信用URL

以下のURLより、YouTubeにてご視聴ください。

YouTube : <https://www.youtube.com/watch?v=bdqEy4JdlFk&feature=youtu.be>

または、YouTubeトップページより「総務省 地方議会」と検索してください。



## ご視聴にあたって

- ・どなたでもご視聴いただけます。(視聴無料、事前登録等不要)
- ・ご視聴環境は、視聴者の皆様においてご準備いただくようお願いいたします。

※ 以下の配信プラットフォームにおいてもサブ配信として同時配信を行っておりますので、YouTubeでの視聴に支障がある場合には、以下のURLからご視聴ください。

Vimeo : <https://vimeo.com/473641996/08083b633e>

※(株)ステージの配信ページから配信いたします。

## 配信会場

SELENE STUDIO (セレネスタジオ)

※会場での観覧は受付けておりません。予めご了承ください。

## ヘルプデスク

地方議会活性化シンポジウム2020開催事務局(株式会社ステージ内)

TEL : 03-6809-4953 (営業時間10:00~18:00)

※ 視聴方法、視聴時のトラブル等については、上記連絡先にお問い合わせください。

## MEMO

### シンポジウムのお問い合わせ先

総務省自治行政局行政課

〒100-8926 東京都千代田区霞が関2-1-2 TEL : 03-5253-5509

# 地方議会活性化 シンポジウム2020

## アフターコロナと地方議会 —その運営のあり方と多様な人材の参画—



開催日

令和2年11月20日(金)  
14:30~17:30

会場

オンライン開催

YouTubeにて生配信(後日アーカイブ視聴可)  
※視聴無料、事前登録等不要

主催:総務省 共催:全国都道府県議会議長会、全国市議会議長会、全国町村議会議長会

# 地方議会活性化シンポジウム

# 2020のご案内

## 開催趣旨

我が国では、時代の変化に伴い、住民ニーズや地域課題が多様化・複雑化する一方で、人口減少社会の進展により、今後、地域の経営資源が一層制約されていくことが見込まれている。このような中で、地方議会は、これまで以上に多様な住民の意見をくみ取り、住民にとって納得感のある合意形成を進めていく必要があり、そのためには、多様な層の住民が議会に参画していくことが重要である。

そうした中、今般の新型コロナウイルス感染症の拡大は、地方議会の持続的な運営のあり方や議会と住民の関わり方がどのようにあるべきか、あらためて課題として認識される1つの契機となった。

このような観点から、人口減少社会・アフターコロナ時代における地方議会のより柔軟な運営のあり方や、女性議員をはじめとする多様な人材の参画の可能性について、実践例をまじえながら考え、広く情報発信することを目的として、本シンポジウムを開催する。

## プログラム

### シンポジウム オンライン開催

14:30 開会・総務省挨拶

14:35 基調講演 戸 常寿氏 東京大学大学院法学政治学研究所教授

15:35 休憩

15:45 パネルディスカッション

### テーマ アフターコロナと地方議会—その運営のあり方と多様な人材の参画—

コーディネーター	只野 雅人氏	一橋大学大学院法学研究所教授
パネリスト	佐々木 志津子氏	新潟県見附市議会議長
	勢一 智子氏	西南学院大学法学部教授
	中崎 和久氏	岩手県葛巻町議会議長
	古川 綾氏	福島県磐梯町議会議員
	吉田 栄光氏	福島県議会議員 ※五十音順 役職は令和2年10月末日現在

17:30 閉会

## 基調講演



ししど じょうじ  
戸 常寿氏 東京大学大学院法学政治学研究所教授

東京都立大学助教授、一橋大学准教授等を経て、2013年から現職。専門は、憲法、情報法。衆議院議員選挙区画定審議会委員、第32次地方制度調査会委員、総務省「地方議会・議員に関する研究会」委員、総務省「町村議会のあり方に関する研究会」委員などを務める。主要著作として『デジタル・デモクラシーがやってくる!』（共著、2020年）など。

## パネルディスカッション

### テーマ アフターコロナと地方議会—その運営のあり方と多様な人材の参画—



コーディネーター  
ただの まさひと  
只野 雅人氏  
一橋大学大学院法学研究所教授

1964年東京都生まれ。1993年3月一橋大学大学院法学研究所修士後期課程修了、博士(法学)。広島修道大学法学部助教授、一橋大学法学部助教授などを経て、2005年から現職。総務省「地方議会・議員のあり方に関する研究会」座長などを務める。著書に『選挙制度と代表制』、『代表における等質性と多様性』など。



パネリスト  
ささき しづこ  
佐々木 志津子氏  
新潟県見附市議会議長

1953年新潟県生まれ。東京アナウンスアカデミー卒業後、NST新潟総合テレビ勤務。公民館長・新潟県社会教育委員・県立近代美術館協議会委員などを経て、1998年見附市議会議員選挙に初当選。現在6期目。2019年県内初の女性議長に就任。絵本の読み聞かせ活動を28年継続中。



パネリスト  
せいち ともこ  
勢一 智子氏  
西南学院大学法学部教授

1998年九州大学大学院法学研究所博士課程単位取得退学。同年に西南学院大学法学部講師に着任、同助教授を経て、2007年から現職。専門は、行政法、環境法、地方自治法。第31・32次地方制度調査会委員、内閣府「地方分権改革有識者会議」議員、環境省「中央環境審議会」臨時委員のほか、福岡県「行政改革審議会」委員、滋賀県「税制審議会」委員等を務める。



パネリスト  
なかざき かずひこ  
中崎 和久氏  
岩手県葛巻町議会議長

1954年葛巻町生まれ。1984年葛巻町議会議員に初当選。現在10期目。2000年葛巻町議会議長に就任。現在6期目。2009年全国町村議会議長会副会長。「議論は尽くす。決まった事には真摯に協力する。外に向けては一枚岩に。」が議会運営のモットー。



パネリスト  
ふるかわ あや  
古川 綾氏  
福島県磐梯町議会議員

1977年福島県生まれ。早稲田大学第一文学部卒業、東京大学大学院総合文化研究科修士課程修了、フランス国立リヨン大学博士前期課程修了。株式会社リクルートでの勤務を経て、2014年磐梯町にUターンし、農産物加工販売で起業。翌年7月磐梯町議会議員に初当選。現在2期目。地域おこし会社経営、2児の子育てに奮闘中。



パネリスト  
よしだ えいこう  
吉田 栄光氏  
福島県議会議員

1963年福島県双葉郡浪江町生まれ。県立双葉高校卒業後、家業経営に従事。2006年11月に福島県議会議員に初当選。現在5期目。自民党福島県連幹事長などを経て、2017年10月から2019年11月まで福島県議会議長。総務省「地方議会・議員のあり方に関する研究会」構成員を務める。東日本大震災・原発事故後に避難生活を送った経験を持つ。

※役職は令和2年10月末日現在